

予算概要

暮らし応援政策

◎一般会計

歳出



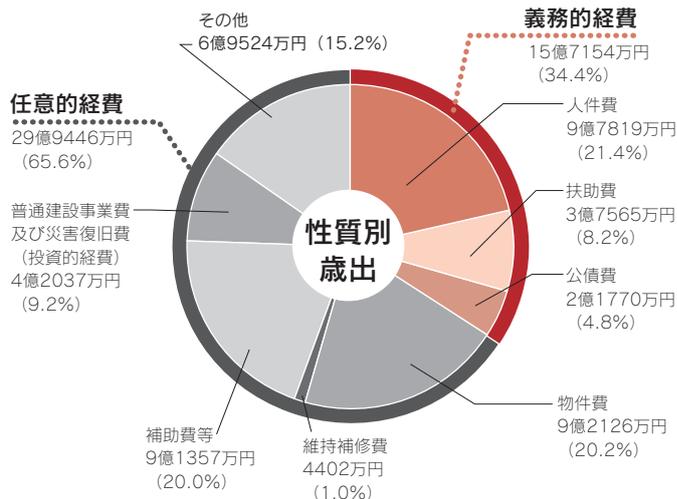
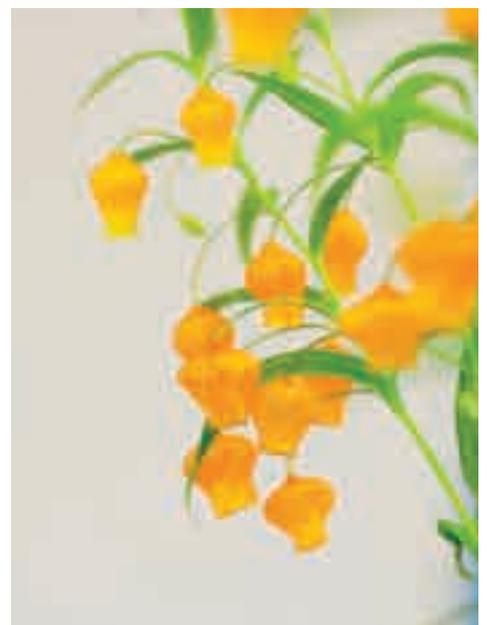
| | |
|--------|--|
| 商工費 | 4978万6千円(1.1%) |
| その他 | 1億1281万8千円(2.4%) |
| 公債費 | 2億1770万3千円(4.8%) |
| 消防費 | 2億1642万3千円(4.7%) |
| 農林水産業費 | 1億9194万7千円(4.2%) 空港南側農産物直売所シャトル設置等工事:1413万2千円 |
| 衛生費 | 2億8178万8千円(6.2%) 子ども医療給付事業:2118万円 がん検診等委託料:1208万2千円 |
| 教育費 | 5億9215万4千円(13.0%) 芝山小空調と設備機能回復事業:7131万3千円 芝山小学校校舎改修事業:3336万9千円 通学バス運行補助金:1250万円 |
| 土木費 | 5億9871万2千円(13.1%) 町内全域路線維持補修工事:5930万円 道路新設改良工事:5100万円 芝山公園管理委託料:4654万8千円 地籍調査事業費:4210万円 |
| 民生費 | 9億4135万4千円(20.6%) 児童措置費:1億911万5千円 自立支援事業(介護給付・訓練等給付費):1億4万5千円 療養給付費負担金:7103万1千円 福祉センター管理運営委託料:3611万円 |
| 総務費 | 13億6331万5千円(29.9%) 芝山鉄道運営費助成金:1億1000万円 防音家屋空調施設維持費補助金:1億895万円 航空機騒音対策補助金:5428万4千円 住宅防音工事関係補助金:5051万円 町民バス運行委託料:1950万円 デマンド交通実証運行業務委託料:1650万円 証明書コンビニ交付システム事業費:1380万4千円 番号制度導入に伴う住基システム改修業務委託料:799万2千円 三世代同居等支援助成金:500万円 |

Support of the life

今年度の当初予算は、一般会計が平成25年度に比べて3.8%減少し、45億6600万円となった

財政運用

Public finance





平成26年度一般会計予算 45億6600万円

※町民一人あたりに使う予算はおよそ59万円

◎一般会計

歳入

予算の見方は ここもチェック

◆自主財源・依存財源◆

町税や諸収入、分担金、負担金など町が自主的に徴収できる財源を「自主財源」、また地方交付税、国・県支出金、町債などのように国・県からの交付、またはその意志決定による財源を「依存財源」といいます。

歳入に占める自主財源の割合が多いほど、自立安定した財政運営がしやすくなります。

◆一般財源・特定財源◆

使い道が特定されずどの経費にも使用できる財源を一般財源といい、町税、地方交付税、地方贈与税、交付金などが代表的なものとされます。歳入に占める割合が大きいほど、財政が安定し、自主的施策が実施できる自治体ということになります。これに対し使い道が定められている財源を特定財源といい、国庫補助金や県支出金などが代表的なもので、決められた使い道以外に使うと返還を求められるなどの制約があります。



68億2028万4千円

特別会計と合わせた今年度の総予算は

◎特別会計予算～ ()内は前年比～……………総額22億5428万4千円

■国民健康保険

農業や自営業の方などが加入する健康保険に関する会計。
11億959万円 (4078万6千円)

■農業集落排水事業

農村環境整備のための下水道整備を行う会計。
6897万4千円 (119万2千円)

■公共下水道事業

市街地の下水道整備のための会計。
4億3807万2千円 (△1729万9千円)

■介護保険

各種介護サービス費を負担する会計。
5億6405万4千円 (239万円)

■後期高齢者医療

老人保健に代わり75歳以上の方の医療費をまかなうための会計。
7359万4千円 (278万3千円)